

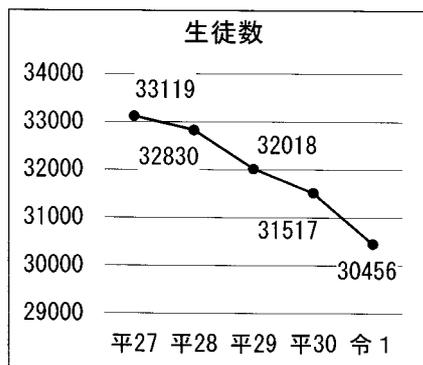
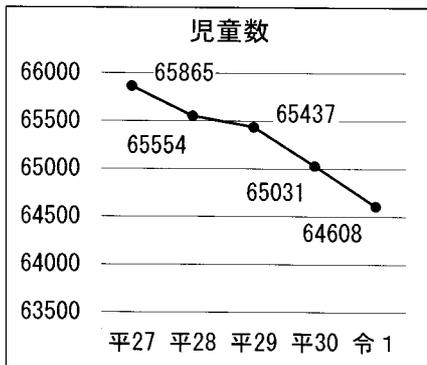
『埼葛ニュースレター』第12号 発行に寄せて

埼葛退職校長会長 相澤勝寿

会員の皆様のご理解とご協力により、本年度も充実した活動を推進することが出来ました。心より感謝申し上げます。

本号では、産業や社会の変化に伴って急増している外国人児童生徒に視点を置いた特集としました。皆様の活動の一助としてご活用をいただければ幸いです。

埼葛の児童生徒数の推移



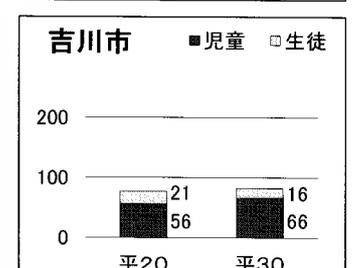
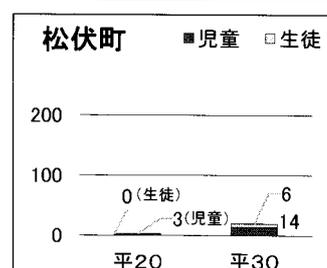
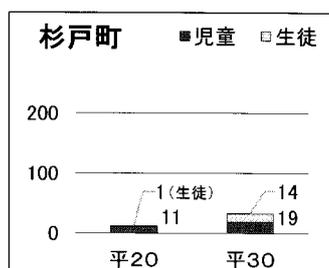
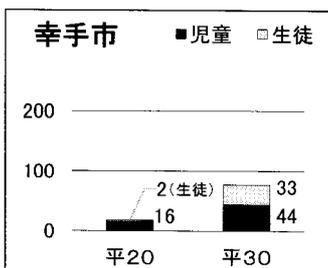
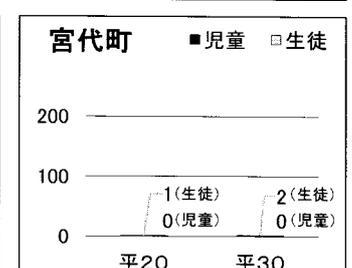
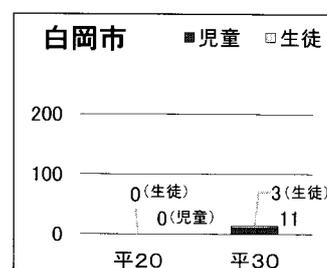
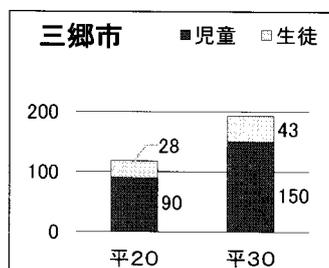
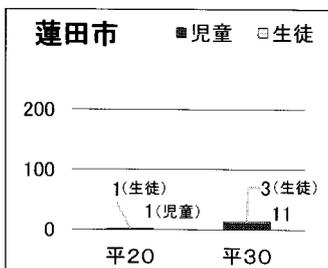
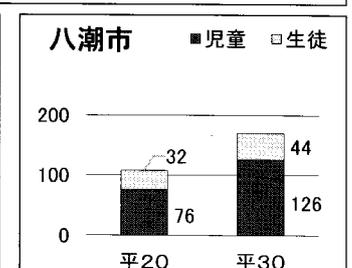
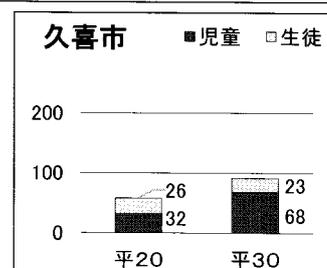
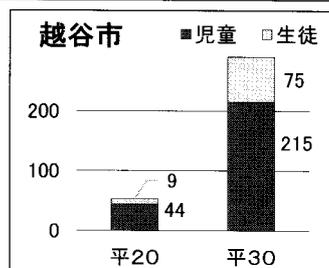
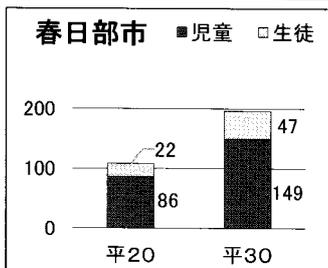
(各年5月1日 学校基本調査より)

埼葛地域では児童生徒数の減少傾向が続いています。

この為、学校統廃合や小中学校をまとめて一校にするなど、それぞれの地域で工夫がされています。

埼葛市町別外国人児童生徒数

埼葛地域でも日本語教育が必要な児童生徒が急激に増加しています。すでに学校や公民館を会場とした日本語学習を実施している市町では、本会会員の活躍で多くの成果を収めているとの情報もあります。今後一層の充実が望まれます。



外国人材の受け入れ・共生のための総合的対応策について

中小企業等の人手不足の深刻化を踏まえ、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人材に関し、就労を目的とする新たな在留資格を創設する法改正が行われました。これに伴い、外国人の児童生徒も急激に増加することが予測されます。教育現場での受け入れも急務で大きな課題となります。そこで、外国人との共生社会の実現に向けた環境整備の観点から、教育にも関わる課題を国の施策から抜粋してみました。

生活者としての外国人に対する支援

(1) 円滑なコミュニケーションの実現

①日本語教育の充実等

- ◎外国人に学習機会が行き渡ることを目指した全国各地の取り組みの支援
- ◎日本語教室の空白地域の解消、ICT教材の開発・提供
- ◎日本語教師のスキルを証明する新たな資格の整備
- ◎日本語教育機関の教育の質に関する評価等の枠組みの検討

②行政・生活情報の多言語化、相談体制の整備

(2) 暮らしやすい地域社会づくり

①地域における多文化共生の取り組みの促進・支援

- ◎多文化共生や教育・災害対応等の分野における外国人の活躍の促進
- ◎外国人の支援に携わる人材・団体の育成とネットワークの構築

②医療・保健・福祉サービスの提供

③公営住宅・民間賃貸住宅等への入居支援

④防災対策等の充実

- ◎「災害時外国人支援コーディネーター」の養成

⑤防犯・交通安全対策の充実

(3) 子供の教育の充実

①外国人児童生徒の教育の充実

- ◎日本語指導に必要な教員定数の着実な改善、教員等の資質能力の向上
- ◎地方公共団体の体制整備支援（支援員やICT活用等）、高校生等のキャリア教育

②就学の促進

特定技能2号の制度

「特定技能2号」は「特定技能1号」より熟練した技能を要する業務が対象とされ、その業種は建設業と造船・船用工業という2種類に限定されています。1号との違いは在留期限が設定されていないこと、そして配偶者や子供などの家族帯同が認められることです。条件を満たせば永住の申請も可能となるのが特徴です。

(法務省ホームページより抜粋して引用)

同好会活動参加のご案内

同好会も発足5年目を迎え、活動も充実してきました。新たな会員の参加により、更なる活動推進で親睦と技術・知識の向上、生きがいの創造を期したいと存じます。

関心と意欲ある方の参加をお待ちしておりますので、下記連絡先までご連絡ください。

- | | | | | | |
|---------|------|------|----------|------|------|
| ○写真同好会 | 久喜市 | 萩原征而 | ○歴史散歩同好会 | 久喜市 | 岡野幸雄 |
| ○ゴルフ同好会 | 春日部市 | 石川 豊 | ○農業研究同好会 | 春日部市 | 落合三郎 |

〈編集後記〉 この「埼葛ニュースレター」は会報に掲載できなかった資料を中心に掲載しています。今回は、日本語学習が欠かせない外国人児童・生徒を取り上げました。活動の一助になれば幸いです。
部長 石井 昇 部員 佐藤順一・小林弘和・板垣 明

印刷所 前田印刷株式会社
さいたま市岩槻区東町2-4-1
TEL 048-758-0011